

事務事業名称	追悼式典事業										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	総務管理課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち									
	施策目標	13.平和の大切さを後世に伝えるまち									
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	戦争で亡くなられた方々及び本市のために殉職された方々の遺族			
	サブターゲット	追悼式典に参列される市民等			
	ターゲットが抱える課題	遺族の高齢化により、参列者数が減少傾向である。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	バリアフリーの会場での開催等、高齢者の方も参列しやすい会場での開催を行い、戦争で亡くなられた方々等を悼しむことができています。				
事業概要	戦争で亡くなられた方々及び本市のために殉職された方々の霊を敬うため、追悼式という名称で式典を開催する事業である。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
		戦争で亡くなられた方々等を悼しむことができています。				遺族の方や参列希望者が参加できる。				高齢者の方も参列しやすい会場での開催を行う。			
指標設定	指標説明	招待した方の出席率 【算出式:実際に参列した人数/ 追悼式に招待した方の人数× 100】				参加人数				開催回数			
		単位		%	単位		人	単位		回			
	指標種類	増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	指標数値	100	100	100	100	291	291	291	291	1	1	1	1
	実績	0	0	61.43		0	0	137		0	0	1	
達成度	61%				47%				100%				

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	1.23
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	正職員、再任用、任期付	4,785	4,448	9,609		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	4,785	4,448	9,609		
	物件費計	0	0	1,284	1,181	108.7%
	歳出計	4,785	4,448	10,893		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人員配置については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	0	0	1,284	1,181	

5. 総括的分析

総括的分析	令和4年度枚方市追悼式は、10月13日に枚方市総合文化芸術センター小ホールで開催し参加者は137人であった。コロナ禍での3密防止等のため、出席者の見直しや入り口での消毒、検温を行った。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	一般市民および関係団体に参列の働きかけを行うとともに、参加しやすい追悼式の実施に向け検討する。

事務事業実績測定調書

R4調書番号 487

事務事業名称	栄典・表彰等事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	総務管理課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標		17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	枚方市名誉市民条例、枚方市有功者表彰条例、市制施行記念式典表彰に関する要綱、スポーツ及び文化等の褒賞に関する要綱、枚方市後援等に関する要綱				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	【栄典・表彰事務】 庁内各課において選考された叙勲・褒章・表彰等に該当する候補者			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	【栄典・表彰事務】 栄典等の候補者の人数に対して、実際に受賞できる人数が限られている。			
	ターゲットが抱える課題	【市の後援事務】 後援により市の施策の推進に寄与すると認められる事業の確認。			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	<p>【栄典・表彰事務】 庁内各課において選考された叙勲・褒章・表彰等に該当する候補者が表彰され、受賞を励みとして更なる活躍をされることにより、市政の振興に寄与される状態。</p> <p>【市の後援事務】 市の施策の推進に寄与すると認められる事業等を後援することにより、公共の福祉及び文化、体育、郷土芸能等の振興に寄与する。</p>				
事業概要	<p>【栄典・表彰事務】 庁内各課において選考された知事表彰・叙勲・褒章等に該当する候補者を府・国に対し上申する。</p> <p>【市の後援事務】 市の施策の推進に寄与すると認められる事業の後援名義申請の承認等。</p>				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						【栄典・表彰事務】 叙勲・褒章・表彰等に該当する候補者が選考の上、受賞できる。				【栄典・表彰事務】 叙勲・褒章・表彰等に該当する候補者を選考する機会を作る。			
指標設定	指標説明					受賞者数				次年度受賞に向けた上申者数			
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					4	1	1	2	2	1	2	1
	実績					4	1	3		2	2	3	
達成度					300%				150%				

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
						【市の後援事務】 市の施策の推進に寄与すると認められる事業の後援を行う。				【市の後援事務】 市の施策の推進に寄与すると認められる事業の後援名義申請の承認を行う。				
指標設定②	指標説明					後援名義承認件数				後援名義申請件数				
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績					80	107	150		80	107	151	
	達成度					188%				189%				

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	1.70
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額 (千円)

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	正職員、再任用、任期付	7,975	8,631	13,280		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	7,975	8,631	13,280		
	物件費計	41	258	4,789	5,382	89.0%
歳出計	8,016	8,889	18,069			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料、手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	歳入計(物件費に充当される特定財源)	0	0	0	0	
一般財源(物件費に充当されるもの)	41	258	4,789	5,382		

5. 総括的分析

総括的分析	褒賞については、高齢者叙勲1名、知事表彰2名、市民スポーツ賞9件、市民文化賞2件の表彰を行った。また、8月1日に市制施行75周年を迎え、11月9日に枚方市総合文化芸術センター大ホールで記念式典を挙行了。式典では、市有功者と文化や福祉、地域活動などで長年活動し、まちづくりに貢献された市政功労者及び市政貢献者の表彰などを行った。コロナ禍での3密防止等のため、出席者の見直しや入り口での消毒、検温を行った。各種団体等からのイベント等に対する後援等名義は151件、市長賞は22件の申請を受け付けた。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	栄典事務の方法・手続きについては事務根拠となる法令等で定められているので、現状のまま継続していく。

事務事業実績測定調書

R4調書番号 684

事務事業名称	各種統計調査事業										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	総務管理課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり									
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます									
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	統計法				
関係補助金名称		サンセット		～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	統計情報を求めている人			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	最新の統計資料を得ることができない			
	ターゲットが抱える課題	必要な統計情報が見当たらない			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	回収した調査票から得られた統計調査結果が市ホームページや統計書に分かりやすく掲載されている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹統計調査(統計法に基づく法定受託事務)を実施 ・統計書の編集発行 ・統計調査員の確保 				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			得られた基幹統計調査結果が適切にホームページや統計書に掲載されている。				統計法に基づく基幹統計調査を実施。			
指標設定	指標説明		公表された最新の基幹統計調査結果がホームページや統計書に掲載できている件数				実施される基幹統計調査数			
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		5	3	3	2	3	2	3	2
	実績		2	4	2		3	2	3	
達成度			67%				100%			

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	2.46
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	10.16
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	47,850	23,571	19,218		
	会計年度任用職員	128,419	8,432	3,583		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	176,269	32,003	22,801		
	物件費計	16,020	755	501	640	78.3%
	歳出計	192,289	32,758	23,302		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	15,802	535	381	421	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	4	0	0	6	
		歳入計（物件費に充当される特定財源）	15,806	535	381	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	214	220	120	213	

5. 総括的分析

総括的分析	一部の調査結果の公表時期が統計書作成後であったため掲載できないものがあったが、それまでに公表があったものについては最新の調査結果をホームページ等で公表することができた。 調査の実施については、円滑に遂行することができた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	基幹統計調査は統計法に基づく法定受託事務であり、現状のまま継続する。

事務事業実績測定調書

R4調書番号 763

事務事業名称	総務管理事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	総務管理課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	事務機器等の入替や効率的な運用・配置が行われている必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	事務機器等を適正に配置し、庁内組織の事務・事業が適正かつ効率的に執行できる環境が整っている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・共用物品購入、管理事務 ・事務機器管理事務 ・総務管理事務(浄書事務・郵便事務) 				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)						
		事務機器等を適正に配置し、円滑な業務執行が行える環境が整っている。				適正な事務機器の運用						
指標設定	指標説明	適切な点検委託が行われた事務機器の割合 【算出式:点検委託件数/点検対象となった事務機器数×100】				点検委託対象となった事務機器数						
	指標種類	増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標						
	指標数値	目標 (見込み)					単位	%	単位	件		
		実績					R2	R3	R4	R5		
	達成度					100%				100%		

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	0.68
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	7,975	8,267	5,312		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	7,975	8,267	5,312		
	物件費計	35,786	30,473	31,972	35,917	89.0%
	歳出計	43,761	38,740	37,284		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	498	461	463	357	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	498	461	463	357	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	35,288	30,012	31,509	35,560	

5. 総括的分析

総括的分析	庁舎内の共用物品の購入や事務機器等を適正に管理し、庁内組織の事務・事業が適正かつ効率的に執行することができた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	庁内での事務をより効率的に執行できるよう引き続き取り組む。

事務事業実績測定調書

R4調書番号 804

事務事業名称	総務管理課車両管理事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	総務管理課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり									
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます									
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	枚方市安全運転管理者等設置規程、枚方市庁用自動車管理規程				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	公用車を利用する職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車が適正に配置されている必要がある。 ・公用車事故の防止及び安全運転意識の向上を図る必要がある。 			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	安全かつ円滑な車両の配置・運用が行われている状態。				
事業概要	<p>公用車の管理及び整備。 車両予約システムにより、共用の公用車の円滑な利用を図る。 職員が安全運転や危機予測による事故防止に努める意識を持つため、各種研修会等を実施する。 公用車による事故の適正な措置や今後の対策を講ずるための自動車事故審査委員会、幹事会の開催。</p>				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)						
			安全に公用車が運用されている状態。				適正な公用車の管理。						
指標設定	指標説明		故障が原因でのJAF出動要請件数				適切な点検を行った公用車の割合 【算出式:点検実施台数/点検対象台数×100】						
	指標種類		減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標						
	指標数値					単位	件	単位	%				
	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	実績					0	0	0	0	100	100	100	100
達成度						100%							

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
				職員が各種研修会等を受講し、安全運転や危機予測等の意識が醸成されている。				安全運転や危機予測等の意識醸成を目的とした各種研修会等を実施。		
指標設定②	指標説明		研修により、安全運転や危機予測等の意識が向上したとされる職員の割合 【算出式:アンケートで意識が向上したと回答した人数/アンケート回答人数×100】				安全運転講習会の開催回数			
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		100	100	100	100	2	2	2	2
	実績		100	100	100		2	2	2	
達成度		100%				100%				

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	1.50
再任用	2.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.80
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額 (千円)

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	17,481	21,374	21,788		
	会計年度任用職員	3,132	2,807	2,816		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	20,613	24,181	24,604		
物件費計	25,576	22,275	22,384	26,224	85.4%	
歳出計	46,189	46,456	46,988			
歳入	国庫支出金	0	0	356	432	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料、手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	432	352	582	427	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
歳入計(物件費に充当される特定財源)	432	352	938	859		
一般財源(物件費に充当されるもの)	25,144	21,923	21,446	25,365		

5. 総括的分析

総括的分析	車両予約システムにより、公用車の円滑な利用を行った。また、公用車事故防止対策の取り組みとして、年2回の安全運転講習会等を通じて安全運転に対する意識向上を図ることができた。 道路交通法施行規則の一部改正に基づき、令和4年4月1日から運転者に対する酒気帯びの有無の確認及び記録を実施した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	公用車事故防止及び安全運転意識の向上に向け、安全運転講習会等により職員の意識啓発に努める。 また、「公用車事故防止特別対策ガイドライン」令和元年9月改訂版の周知徹底をはじめ、有効な事故防止対策を継続的に行う。

事務事業実績測定調書

R4調書番号 805

事務事業名称	庁舎維持管理業務										
測定年度	2022(R4)年度		部	総務部			課	総務管理課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり									
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます									
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	枚方市庁舎管理規則、枚方市役所防火管理規程				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	所管している庁舎への来庁者			
	サブターゲット	所管している庁舎で勤務している職員			
	ターゲットが抱える課題	所管している庁舎の利用者が、安全に利用できるよう施設保全や保守点検等が行われている必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	所管している庁舎の利用者が施設を安全かつ快適に利用できている状態。				
事業概要	<p>1. 維持管理する庁舎概要</p> <p>①本庁舎(本館・別館)－所在地:大垣内町2-1-20、建築年:本館 昭和35年、別館 昭和44年、延床面積:約17,649㎡、構造・階数:SRC6</p> <p>②分館－所在地:大垣内町2-9-15、建築年:昭和63年、延床面積:約2,156㎡、構造・階数:S4</p> <p>③第2分館－所在地:大垣内町2-9-21、建築年:昭和46年、延床面積:約907㎡、構造・階数:RC2</p> <p>④サブリ村野－所在地:村野西町5-1、建築年:昭和48年、延床面積:約3,247㎡、構造・階数:RC2</p> <p>⑤輝きプラザきらら－所在地:車塚1-1-1、建築年:平成4年、延床面積:約3,758㎡、構造・階数:SRC8</p> <p>⑥分室(ひらかたサンプラザ1号館6階一部)－所在地:岡東町12-1、建築年:昭和50年、延床面積:約234㎡、構造・階数:SRC6</p> <p>⑦分室(ひらかたサンプラザ3号館4階一部)－所在地:岡東町12-3、建築年:昭和50年、延床面積:約771㎡、構造・階数:RC5</p> <p>※1 構造:SRC-鉄骨鉄筋コンクリート造、RC-鉄筋コンクリート造、S-鉄骨造</p> <p>※2 施設形態:④・⑤については庁舎と公の施設との複合施設、⑥については区分所有、⑦については借家</p> <p>2. 活動項目</p> <p>①庁舎施設管理(設備等保守管理、設備運転・監視、保安・警備、衛生管理、営繕業務等)</p> <p>②付帯施設管理(来庁者用駐車場・自転車駐車場)</p> <p>③管理サービス(庁舎受付、宿日直受付)</p> <p>3. 活動内容</p> <p>設備に係る各保守点検や警備、清掃など業務委託を活用する他、照明やトイレ設備など設備更新時において節電や節水機能を向上させるとともに使用電力の競争入札を実施するなど維持管理経費削減の取組みを進め、利用者にも満足いただけるような安全で快適な庁舎環境を来庁者、職員に提供する。</p>				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
		所管している庁舎の利用者が施設を安全かつ快適に利用できている。				所管している庁舎の適切な維持管理を実施。				
指標設定	指標説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式:決算額/当初予算額×100】				対象施設について、適切な点検を行った割合 【算出式:点検数/対象施設数×100】				
	指標種類	減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績	100以内	100以内	100以内	100以内	100	100	100	100
	達成度	100%				100%				

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	6.45
再任用	0.40
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	14.67
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

(千円)

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	47,211	49,772	52,401		
	会計年度任用職員	34,893	32,217	32,799		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	82,104	81,989	85,200		
物件費計	431,098	409,287	474,016	539,763	87.8%	
歳出計	513,202	491,276	559,216			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	6,494	0	0	
	市債	55,800	0	38,800	60,100	
	その他	2,007	3,118	3,573	2,623	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	57,807	9,612	42,373	62,723	
一般財源（物件費に充当されるもの）	373,291	399,675	431,643	477,040		

5. 総括的分析

総括的分析	<p>枚方市市有建築物保全計画に基づき、輝きプラザさららの給水衛生器具の更新、別館空調機改修及びサブリ村野消防設備更新工事を実施した。</p> <p>その他、(前年度より繰り越されていた)庁舎本館給水ポンプ改修工事や小規模修繕等を行い適切な維持管理に努めた。</p>
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	<p>今後も来庁者、職員に安全かつ快適な庁舎環境を提供できるよう適切に維持管理を行う。</p> <p>また、枚方市市有建築物保全計画に基づく維持保全工事等を実施する。</p> <p>なお、維持保全工事や改修等においては、工事内容の精査や工事手法等の工夫を行い、経費の削減に取り組む。</p> <p>本庁舎駐車場については、運営事業者と適宜協議等を行い、適切な運用に努める。</p>

事務事業実績測定調書

R4調書番号 929

事務事業名称	総務管理課運営事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	総務部			課	総務管理課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	R4年度(2022年度)		年度	～	年度まで
根拠法令等					
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	総務管理課の職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	課の運営を円滑に図る必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営を円滑に図り、組織としての機能を適正かつ効率的に発揮している状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・総務管理課運営庶務事務 ・行政財産目的外使用許可事務 ・自衛官募集に関する事務 				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明													
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
	達成度													

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	0.53
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	—	6,874	4,140		
	会計年度任用職員	—	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	—	6,874	4,140		
	物件費計	—	17	3	8	37.5%
	歳出計	—	6,891	4,143		
歳入	国庫支出金	—	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	—	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	—	0	0	0	
	市債	—	0	0	0	
	その他	—	0	0	0	
		歳入計（物件費に充当される特定財源）	—	0	0	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	—	17	3	8	

5. 総括的分析

総括的分析	庁内組織の事務・事業が適正かつ効率的に執行することができた。
-------	--------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	庁内での事務をより効率的に執行できるよう引き続き取り組む。